

# Image-Pro<sup>®</sup> Premier

Image Analysis Starts Here

クイック    QUICK  
スタート    START  
ガイド      GUIDE

## Image-Pro Premier の動作環境

Image-Pro Premier 動作環境 (システム要件) は以下の通りです。

	最低システム要件	推奨システム要件
OS*	Windows® 7 Professional/Ultimate (32 ビット) Service Pack 1 以降 Windows® 8/8.1 Professional/Enterprise (32 ビット) Windows® 10 Professional/Enterprise (32 ビット)	Windows® 7 Professional/Ultimate (64 ビット) Service Pack 1 以降 Windows® 8/8.1 Professional/Enterprise (64 ビット) Windows® 10 Professional/Enterprise (64 ビット)
CPU	デュアルコアプロセッサ	4 コア以上のプロセッサ
メモリ	4 GB	16 GB 以上
ハードディスク空き	5 GB 以上 **	20 GB 以上
ディスプレイ	画面解像度 1024×768 以上の 32 ビットフルカラー対応グラフィックスボード	画面解像度 1280×800 以上の 32 ビットフルカラー対応グラフィックスボード (ビデオメモリ 1 GB 以上)
Microsoft .NET Framework	.NET Framework 4.0 以上 (自動的にインストールされます)	.NET Framework 4.0 以上 (自動的にインストールされます)
光学ドライブ	DVD/CD-ROM ドライブ	DVD/CD-ROM ドライブ
ポート	USB ポート (プロテクトキーに必要)	USB ポート (プロテクトキーに必要)
インターネット接続 ***	自動アップデートなどのオンラインサービスを利用される場合に必要です。	自動アップデートなどのオンラインサービスを利用される場合に必要です。

\* 日本語版の OS で使用される場合、Image-Pro Premier で保存される画像ファイル・設定ファイルなどのファイル名や、保存先のフォルダーの名前は半角英数文字のみをお使い下さい。

\*\* 高精細画像データを保存することを考慮すると、20 GB 以上の空き容量を推奨します。

\*\*\* オンラインサービスを受けられる場合、インターネット接続環境が必要です (インターネット接続環境がなくてもソフトの使用は可能ですが、操作説明ムービーの閲覧、ソフトの自動更新、各種データのダウンロードサービス等は利用できません)。

※ 対応カメラの機種は、<http://www.mediacy.com/support/hardware-support> でご覧下さい。

## Image-Pro Premier のインストール

**i** Image-Pro Premier をインストールする前に、他のアプリケーションソフトと抗ウイルスソフトを全て終了して下さい。

Image-Pro Premier のインストールは、付属のインストール用 DVD (右図) をパソコンの DVD ドライブに入れます。



「ユーザー アカウント制御」の画面が表示されたら、コンピューターへの変更を許可して下さい。

右の画面が開いたら、画面の指示に従ってインストールして下さい。



右の画面が開かないときは、エクスプローラで DVD を開き、その中の "autorun.exe" (autorun.exe) をダブルクリックして下さい。

インストール完了後に、プロテクトキー (右図) をパソコンの USB ポートに取りつけて下さい。プロテクトキーの内蔵のランプが点灯すれば、Image-Pro Premier を使用できます。



ランプ(この中)

## 旧製品からのアップグレード

旧製品を Image-Pro Premier の最新版にアップグレードされる際は、以下のような場合が考えられます：

- 弊社ウェブサイトから Image-Pro Premier の評価版をダウンロードする
- Image-Pro Plus または Image-Pro Premier 9.1 から Image-Pro Premier 最新版へのアップグレードを購入し、インストール用 DVD でアップグレードする

いずれの場合でも、Image-Pro Premier 最新版のインストール時に旧製品が自動的に削除されることはありませんので、新旧製品を共存させてご使用になれます。Image-Pro Premier 最新版への移行が完全に終了した時点で、旧製品をアンインストールして下さい。

## Image-Pro Premier 9.1 を最新版に更新する

旧バージョンの Image-Pro Premier 9.1 を最新版にアップグレードされる場合は、ライセンスを最新版に更新する必要があります。

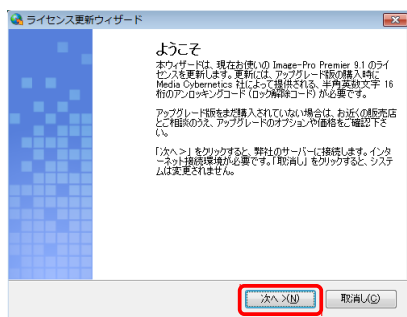
**i** ライセンスを最新版にアップグレードした後も、引き続き Image-Pro Premier 9.1 を使用できます。

ライセンスを更新するには、アップグレード用 DVD のケースに添付されている、16 桁の "Unlocking Code" (アンロッキングコード、ロック解除コード) が必要です。お手元にご用意下さい。

ライセンスの更新は「ライセンス更新ウィザード」で行ないます。次のいずれかの操作でウィザードを起動して下さい。

- Windows の「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 最新版の「Image-Pro Premier (...)」 → 「Licensing」フォルダの中の "Licensing Wizard" をクリックする
- 最新版の Image-Pro Premier を起動し、画面右上のヘルプアイコン (🔍) の ▼ をクリックして、ドロップダウンメニューから「ライセンス更新ウィザード」コマンドを実行する

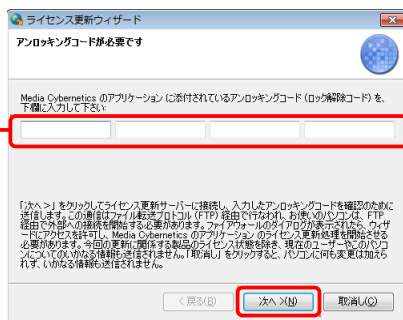
これでライセンス更新ウィザードが起動し、次の「ようこそ」画面が開きます。



1. 「次へ>」をクリックします。(「取消し」はライセンス更新を中止します。) アンロッキングコードを入力する画面が開きます。

2. Image-Pro Premier アップグレードキットのDVD ケースに印刷されている、16桁の Unlocking Code (アンロッキングコード) を入力して下さい。

ここにアンロッキングコードを入力して下さい



3. 「次へ>」をクリックします。これでライセンス更新が開始され、問題がなければ最後まで進行します。

「アップグレード完了」の画面が表示されたら、ライセンス更新は完了です。「終了」をクリックして下さい。

場合により、パソコンの再起動が必要となることもあります。

## ユーザ登録と技術サポート

Image-Pro Premier のライセンスは、パソコンの USB ポートに取り付けられるプロテクトキー (右図) に保存されており、12桁のシリアル番号で管理されています。プロテクトキーは大切に取扱って下さい。また、紛失されないようご注意ください。



シリアル番号  
(ラベルに印字)

製品の技術サポートや無償のソフト自動更新サービスを利用されるには、ライセンスのユーザ登録が必要です。本製品は、既にユーザ登録が済んだ状態で出荷しておりますが、万一未登録の場合は、弊社までご連絡下さい (Tel. 03-3225-8967)。

**① 技術サポートと無償の自動更新サービスは、製品の購入後 90 日間、無償でご利用になれます。**プロテクトキーのシリアル番号を控えられた上で、弊社営業日の月曜～金曜、午前 10:00～午後 4:00 の間に、Tel. 03-3225-8967 伯東株式会社システムプロダクツカンパニーまでご連絡下さい。電子メールでのお問い合わせは、<http://www.mediacy.jp> を開き、画面上部の「お問合せ」からご送信下さい。

## 自動更新機能について

Image-Pro Premier には自動更新機能 (AutoUpdate) があり、インターネットに接続されたパソコンでは、自動的に最新の更新ソフト (アップデート) をインターネット経由でダウンロードしてインストールできます。

自動更新機能を利用されるには、画面左上の **ファイル** タブを開き、**オプション** ボタンをクリックして「Image-Pro Premier (...) オプション」ダイアログを開き、「アプリケーション」ページの「自動アップデート確認」オプションを選択して下さい。



**①** 自動更新機能を利用されるには、ユーザ登録が必要です。なお、お使いのパソコンがインターネットに接続されていない場合に、Image-Pro Premier を最新版に更新する更新ソフトも、別途ご用意しておりますので、弊社までご連絡下さい: 伯東株式会社 システムプロダクツカンパニー Tel. 03-3225-8967 (電子メールは <http://www.mediacy.jp> の「お問合せ」からお送り下さい)。

## プロテクトキーのアクティベーションについて

Image-Pro Premier のプロテクトキーに保存されているライセンスは、既にアクティベーションが済んだ状態で出荷されていますので、通常はアクティベートして頂く必要はありませんが、右のような画面が表示された場合は、アクティベーションが必要になります。



アクティベーションの手順は、パソコンがインターネットに接続している場合と、接続していない場合で異なります。

## アクティベーション: インターネットに接続している場合

1. インターネット接続時に右図のようなメッセージが表示されたら、「今すぐアクティベート」をクリックして下さい。
2. "Product Registration" (製品登録) 画面が開きます。各項目を入力して下さい ("\*" 印が付いている項目は必須です)。  
"Unlocking Code" (アンロッキングコード) は、インストール用 DVD のケースにシールで添付されています。



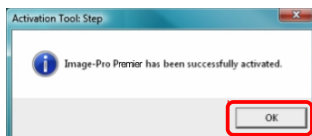
**Product Registration**

アンロッキングコード*	Unlocking Code*	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/>
お名前(名)*	First Name*	<input type="text"/>
お名前(姓)*	Last Name*	<input type="text"/>
電子メール*	Email Address*	<input type="text"/>
役職名	Title	<input type="text"/>
御社名・御校名*	Company*	<input type="text"/>
郵便宛先、番地*	Address*	<input type="text"/>
		<input type="text"/>
市町村*	City*	<input type="text"/>
県名*	State*	<input type="text"/>
郵便番号、番地*	Postal Code*	<input type="text"/>
国名*	Country*	<input type="text"/>
電話番号*	Telephone*	<input type="text"/>
用途をご選択下さい:	Please select your image analysis application:	
<input type="radio"/> 国防/セキュリティ	<input type="radio"/> Defense / Security	
<input type="radio"/> 法医学/生物計測	<input type="radio"/> Forensics / Biometrics	
<input checked="" type="radio"/> 工学 / ナノテク	<input type="radio"/> Genomics / Proteomics	
<input type="radio"/> 工業産品検査	<input type="radio"/> Industrial Inspection / Materials Analysis	
<input type="radio"/> 生命科学	<input type="radio"/> Life Science Research	
<input type="radio"/> 医学/臨床	<input type="radio"/> Medical / Clinical	
<input type="radio"/> 物理学	<input type="radio"/> Physical Science Research	
どのような画像解析をなさっていますか?	Please describe your imaging application:	
	<input type="text"/>	
その種の画像解析について書かれた論文をお探しますか? *	Would you be interested in having an article written about your imaging application?*	
	<input checked="" type="radio"/> Yes	
	<input type="radio"/> No	
アップグレード、新製品等について情報提供をお望みですか? *	Do you want to receive periodic mailings regarding upgrades, new releases, etc?*	
	<input checked="" type="radio"/> Yes	
	<input type="radio"/> No	
製品についてご意見・ご要望をお聞かせ下さい。	We welcome your comments, suggestions, and ideas for new and existing products.	
	<input type="text"/>	
	<input type="button" value="Submit"/>	

クリックすると送信します

3. 入力が終わったら、画面最下部の "Submit" (送信) ボタンをクリックして下さい。これでユーザー登録データが送信されます。

問題がない場合、これでライセンスファイルが自動的にパソコンにインストールされてアクティベーションが完了し、次の画面が表示されます。

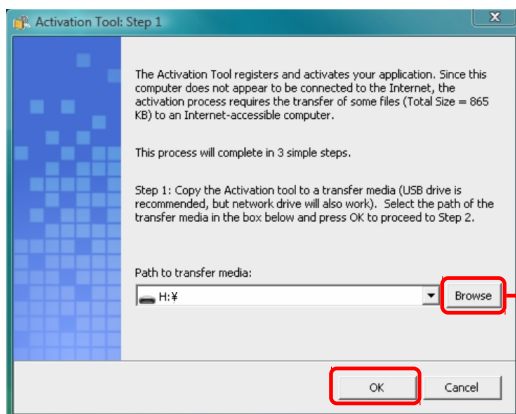
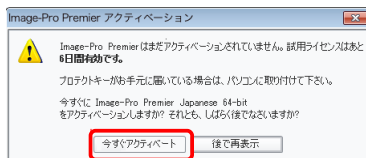


「OK」をクリックして終了して下さい。これで、Image-Pro Premier が使用可能となります。

### アクティベーション: インターネットに接続していない場合

Image-Pro Premier を使用するパソコンがインターネットに接続していない場合は、3MB 以上の空き容量のある USB メモリを用意してから、次の手順を実行して下さい。

1. 右図のようなメッセージが表示されたら、「今すぐアクティベート」ボタンをクリックして下さい。
2. 下図の画面が開きます。USB メモリをパソコンに取り付けて下さい。



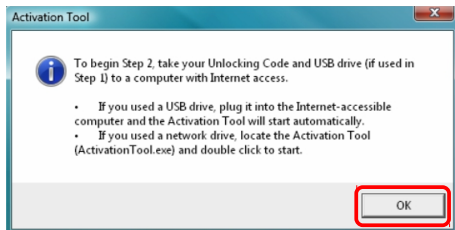
クリックして  
USBメモリ  
を選択します



3. "Browse" (参照) ボタンをクリックして、USB メモリのドライブを選択して下さい (前ページの図)。

選択したら、「OK」ボタンをクリックして下さい。この操作により、ライセンスのアクティベーションを行なう "ActivationTool.exe" その他のファイルが USB メモリにコピーされます。

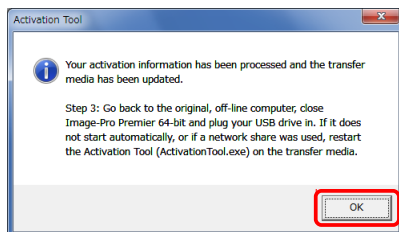
4. USB メモリをパソコンから取り外し、インターネットに接続している別のパソコンに取り付けます。USB メモリの中の "ActivationTool.exe" が自動的に起動し、右の画面が開きます。



**i** この画面が自動的に開かない場合は、Windows のエクスプローラで USB メモリを開き、その中の "ActivationTool.exe" をダブルクリックして起動して下さい。

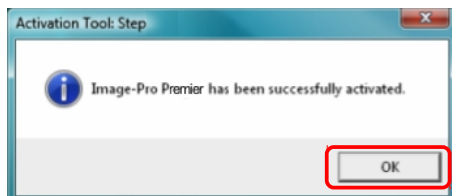
5. 「OK」ボタンをクリックして下さい。これで "Product Registration" (製品登録) 画面が開きます (7 ページの図を参照)。各項目を入力して下さい ("\*" 印が付いている項目は必須です)。  
"Unlocking Code" (ロック解除コード) は、インストール用 DVD のケースにシールで添付されています。
6. 入力し終わったら、"Submit" (送信) ボタンをクリックして下さい。これでユーザー登録データが送信されます。
7. 問題がない場合、右の画面が表示されます。

「OK」をクリックして下さい。これで、アクティベーションに必要なライセンスファイルが作られ、USB メモリに保存されます。



8. USB メモリをパソコンから取り外し、元のパソコン (Image-Pro Premier をインストールした、インターネットに接続されていないパソコン) に取り付けて下さい。
9. これで、USB メモリの中の "ActivationTool.exe" が自動的に起動して、ライセンスファイルが元のパソコンにインストールされます。

問題がない場合、次の画面が表示されます。



「OK」ボタンをクリックして下さい。

これで、Image-Pro Premier が使用可能になります。

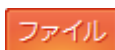
---

**i** "ActivationTool.exe" が自動的に起動しない場合は、Windows のエクスプローラで USB メモリを開き、その中の "ActivationTool.exe" をダブルクリックして起動して下さい。

---

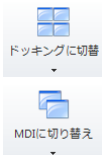
## 操作画面全般 — 使用上のヒント

### 「ファイル」タブ — 画像を開く、印刷、保存



画面左上の「ファイル」タブのメニューには、「開く」、「保存」、「印刷」など、ファイル全体を処理するコマンドがあります。

### ドッキング表示とマルチドキュメント インターフェイス表示 (MDI) の切替え



ドッキング表示 (1 つの画像のみを表示する方式) ⇔ MDI 表示 (複数の画像を同時に表示する、旧来の表示方式) の切り替えは、「表示」リボンまたは画面左上の「クイックアクセスツールバー」にあるボタン (左図) で、簡単に行なえます。複数の画像を同時に開いて比較したいときは、MDI 表示に切り替えると便利です。

### クイックアクセスツールバー



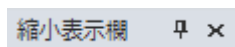
画面最上部にある「クイックアクセスツールバー」には、使用頻度の高いコマンドを簡単に登録できます。登録するには、ツールバー右端の ▾ をクリックして下さい。

### オプションボタン (詳細設定)



Image-Pro Premier の各種ツールには、共通の「オプション」ボタン (歯車アイコンのボタン) があります。このボタンをクリックすると、画面の右側にツールの詳細設定パネルが開きます。

### パネルを非表示にして画面を広く使う



画面の作業域を広く使いたいときは、パネルのタイトルバーにある「画びょう」アイコン をクリックして下さい。パネルが画面の右端または左端に隠れ、縦のタイトルバーの形になります。縦のタイトルバーの上にカーソルを重ねると、パネルを表示します。元の表示に戻したいときは、「画びょう」アイコン を再度クリックして下さい。

## 画像を取り込む

**i** デジタルカメラから画像を取り込むには、カメラ制御用のドライバソフトと、Image-Pro Premier からドライバソフトを呼び出す Capture Interface ソフトの 2 つをパソコンにインストールする必要があります。ドライバソフトは、カメラのメーカーから入手できます。Media Cybernetics 製の Capture Interface ソフトは、<http://www.mediacy.com/support/hardware-support> から入手できます。  
※Image-Pro Premier Offline (取込機能なし) バージョンは画像を取り込めません。




### 画像を 1 枚ずつ取り込む



1. 「取込み」リボンの「カメラ」グループを開く。
2. 「ライブ」ボタン の▼をクリックして、ドロップダウンメニューからカメラを選択する。
3. 「ライブ」ボタン をクリックして、カメラからのライブプレビュー (スルー動画) を表示する。焦点合わせなどを行ないます。
4. カメラ制御 をクリックして画像取り込みの制御パネル (右図) を開き、「取込み」タブの「コントロール」パネルで露光時間、「強調」パネルでゲインなど、必要な設定を行なう。色の設定は、「設定」タブの「色」パネルで「白バランス」をクリックする。
5. 「取込み」ボタン をクリックして、画像を作業域に取り込む。




## 動画 (連続画像、シーケンス画像、ムービー) を取り込む

1. 「取込み」リボンの「カメラ」グループを開く。
2. 「ライブ」ボタン  の▼をクリックして、ドロップダウンメニューからカメラを選択する。
3. 「ライブ」ボタン  をクリックして、カメラからのライブプレビュー (スルー動画) を表示する。焦点合わせなどを行ないます。
4.  **カメラ制御** をクリックして画像取り込みの制御パネルを開き、「設定」タブの「録画のオプション」パネルで合計録画時間、時間間隔などを設定する。



ハードディスクへ直接ストリーム取り込みする場合は、「設定」タブの「HDD へ連続記録」オプションを選択します。

メモリに高速取り込みできる最大枚数は、「高速取込枚数」欄に表示されます。

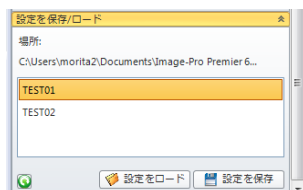


5. 「録画」ボタン  をクリックして取り込みを開始する。

## 画像取り込みの詳細設定

 **カメラ制御** ▼ 「取込み」リボンの「カメラ」グループにある  **カメラ制御** ボタンをクリックすると、画面右側に画像取り込みの制御パネルが開き、露光時間、ピニング、ビット深度 (階調、データ形式)、ゲイン、ファイル名オプション、タイムスタンプ、保存オプション等を設定できます。

**ヒント:** 設定値は、Image-Pro Premier の終了時に自動保存されます。「設定を保存/ロード」パネルで設定値をファイルに保存しておくと、複数の取り込み条件設定を管理でき、また設定を即座に切り替えられるので便利です。




## 画像の拡大・縮小、画像の一部を選択




### 画像の表示を素早く拡大・縮小する方法

- カーソルで画像内をクリックし、マウスホイールを廻す
- 画面右下のズームツールを使う (画像内の右クリックでも表示)




- 「画像」リボンのズームツール  を使う

### 画像内の処理対象領域を ROI で囲む

1. 「選択」リボンの「ROI (対象領域)」グループを開く。
2. 作成する ROI の種類 (矩形:  多角形:  楕円:  など) を選択してから、画像内の対象領域を囲むようにドラッグして、ROI を作成する。



画像内に複数の ROI を作成する時は、「複数 ROI」ボタン  を ON にして下さい。

通常の場合、画像内に ROI を作成すると、画像処理や測定の対象が ROI の範囲内に限定されます [「オプション」ボタン  で ROI の反転 (選択範囲の反転) もできます]。

- 画像にフィルタ処理やコントラスト調整の処理を適用すると、ROI の範囲のみが処理されます。
- 画像を「カウント/サイズ」や「輝度ヒストグラム」で測定すると、ROI の範囲のみが測定されます。
- 「選択」リボンの「クリップボード」グループにある「切り取り」、「コピー」、「切り出し」ボタンでは、ROI の範囲のみが処理されます。

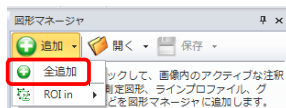
## 図形マネージャで各種図形を保存、相互に変換



図形マネージャ

「選択」リボンの「図形マネージャ」を利用すると、ROI、測定図形、注釈図形などのオーバーレイ図形を保存・再利用したり、また相互に変換できるので便利です。

1. 画像内に ROI または測定図形を作成する。
2. 「選択」リボンの「図形マネージャ」ボタン をクリックして、画面右側に「図形マネージャ」パネルを開く。
3. 「追加」ボタン →「全追加」をクリックして、ROI または測定図形を新しいコレクションとして図形マネージャに登録する。

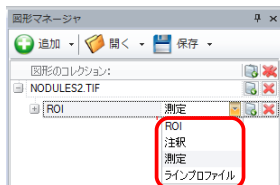


4. 「保存」ボタン をクリックして、このコレクションをファイルに保存する。

ファイルに保存した図形のコレクションは、「開く」ボタン でいつでも呼び出すことができ、「図形を画像へコピー」ボタン で画像上にコピーできます。複数の画像上で同一の範囲を指定して測定したり、指定箇所の画像処理・切り出しを行なう場合に利用されると便利です。

5. 図形の種類を変換するには、図形の種類を表示している欄の右隣の欄をクリックし、ドロップダウンメニューから変換先の図形の種類（「ROI」、**「注釈」**、**「測定」**など）を選択する。

変換後の図形は、「図形を画像へコピー」ボタン で画像上にコピーできます。




## 測定・計測

### 較正

空間較正 (寸法の較正) は、測定結果を実寸値 ( $\mu\text{m}$  等) で算出するために行ないます。

「取込み」リボン [Image-Pro Premier Offline (取込機能なし) バージョンでは「ホーム」リボン] にある「較正」グループのツールを使用して、顕微鏡の対物レンズ毎に空間較正データを作成して保存します。





「較正データ作成」ボタン  の▼をクリックしてドロップダウンメニューを開き、次のコマンドを使用します:

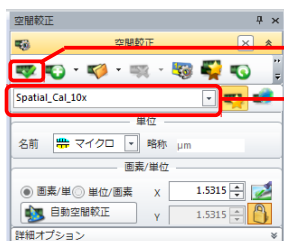


「**クイック空間較正**」は、画像内に既知の大きさを持つ基準物が写っているときに、基準物の大きさに合わせて線を引き、基準物の実寸値を入力することで較正します。



「**自動空間較正**」は、画像内に対物マイクロメータ (光学スケール) が写っているときに、マイクロメータの目盛り線を自動検出して間隔を測定し、空間較正データを自動作成します。

作成した空間較正データを画像に適用するには、「較正」グループの「オプション」ボタン  をクリックして画面の右側に「空間較正」パネルを開き、空間較正データを選択してから、「適用」ボタン  をクリックして下さい。



「適用」ボタン

空間較正データ名を選択してから、上の「適用」ボタンをクリックします

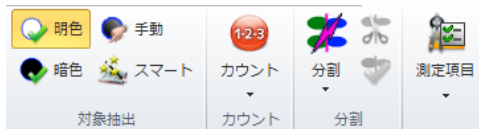
空間較正を適用した画像を計測すると、測定値は実寸値で算出されます。




## カウント/サイズ (自動測定、計数)

自動で測定対象物を抽出し、計数と測定を行ないます。

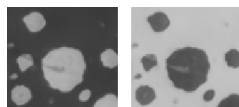
1. 「カウント/サイズ」リボンを開く。





2. 画像が白黒画像で、背景が黒、測定対象物が白なら、「明色」ボタン  「明色」を選択する。

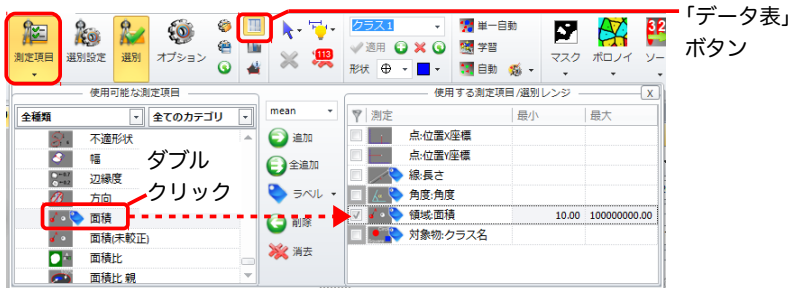
明色

暗色






背景が白、測定対象物が黒なら「暗色」ボタン  「暗色」を選択する。

3. 「測定項目」ボタン  をクリックしてドロップダウンメニューを開き、左側の「使用可能な測定項目」欄で測定したい項目をダブルクリックする。



ダブルクリックした測定項目は、右側の「使用する測定項目/選別レンジ」欄に追加されます。

4. 「カウント」ボタン  をクリックして、計数と測定を実行する。
5. 「分割」ボタン  をクリックし、凝集・接触している円形の対象物を切り離す。
6. 「データ表」ボタン (上図) をクリックして「測定データ表」を開き、右図の「出力」ボタン  をクリックして、測定結果をファイルに保存したり、Excelへ転送する。


測定データ表

図形名	面積(μm <sup>2</sup> )	クラス名
● P1R1	28.56	クラス1
● P1R2	17.11	クラス1
● P1R3	21.78	クラス1

## スマート対象抽出

カラー画像や、背景にムラやテクスチャがあって2値化しにくい画像のときは、「スマート対象抽出」機能で測定対象物と背景の違いをソフトに学習させます。



1. 「カウント/サイズ」リボンの「対象抽出」グループにある「スマート」ボタン  をクリックして、画面の右側に「スマート対象抽出」パネルを開く。

通常は、「レシピのオプション」パネルで「色」、「背景」、「モフォロジ」のチャンネルを選択して下さい。一般に、チャンネルが多いほど抽出精度が向上します。

2. 「対象物を選択」の図形作成ツールをクリックして選択し、画像内の測定対象物の中に対象マーカを描く。




3. 「背景」の図形作成ツールをクリックして選択し、画像の背景の領域に背景マーカを描く。



最初の背景マーカが描かれると同時に、対象抽出が開始されます。

4. 測定対象物と背景が正しく分離されるまで、画像内に対象マーカと背景マーカを追加する。

多くのマーカを追加するほど、学習によって分離の精度が向上します。


5. 「測定項目」ボタン (17ページ) で測定項目を設定し、「カウント」ボタン  をクリックして、「カウント/サイズ」による計数と測定を実行する。

## 作業の自動化

### 手操作をマクロに自動記録する

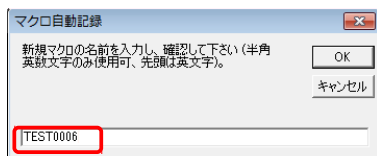


「自動化」リボンの「マクロ自動記録」機能を使用すると、面倒な定型処理をマクロに記録して自動実行できます。

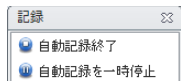
1. 始めに、処理対象の画像を画面に開いておく。
2. 「自動化」リボンの「マクロ」グループにある「マクロ自動記録」ボタン  をクリックする。

3. 「マクロ自動記録」ダイアログ (右図) にマクロ名を入力する。

マクロ名には英数文字とアンダーバー("\_")のみ使用できます。先頭文字は必ず英文字にして下さい。日本語の文字やスペース、ハイフンは使用できません。



マクロ名を入力したら、「OK」をクリックします。これで「記録」ダイアログ (右図) が開き、マクロの自動記録が始まります。



4. 手順 1. で開いておいた画像上で、必要な画像処理手順と解析手順を実行する。  
ここで実行する手操作が、全てマクロに自動記録されます。
5. 画像処理・解析手順が終了したら、「記録」ダイアログの「自動記録終了」をクリックする。

保存確認ダイアログ (「...の変更を保存しますか?」) が表示されたら、「はい」をクリックして下さい。

これで、手操作がマクロに記録されました。





## 画像をマクロで自動処理する



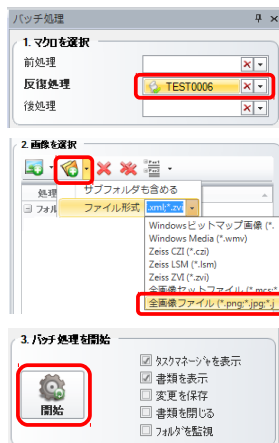
バッチ処理

自動記録したマクロを使用して、画像を自動処理・自動解析します。

「自動化」リボンの「バッチ処理」機能を利用すると、複数の画像を一括自動処理できるため便利です。

1. 自動処理したい複数の画像ファイルを、1つのフォルダに入れておく。
2. 「自動化」リボンの「バッチ処理」ボタン  をクリックして、画面右側に「バッチ処理」パネルを開く。
3. 「バッチ処理」パネルの「1. マクロを選択」にある「反復処理」欄の▼をクリックして、自動記録したマクロを選択する。
4. 「2. 画像を選択」にある「フォルダを追加」ボタン  をクリックし、手順1.のフォルダを選択する。
5. 「フォルダを追加」ボタン  の右側の▼をクリックして、「ファイル形式」欄で「全画像ファイル (\*.png;\*.jpg;...)」を選択する。
6. 「3. バッチ処理を開始」欄にある「開始」ボタン  をクリックする。

これで、手順1.のフォルダ内にある全画像が順次自動処理されます。



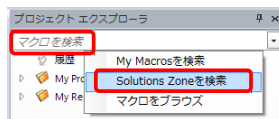
## App Center からマクロやアプリを入手 (要インターネット接続)



App Center

Media Cybernetics 社や他のユーザーが作成したマクロやアプリを "App Center" (旧 Solutions Zone) から入手し、Image-Pro Premier に組み込んで使用できます。アプリ (App) を入手するには、「アプリ」リボンの "App Center" ボタンをクリックして下さい。

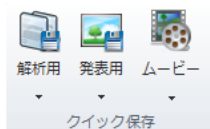
マクロを入手するには、「自動化」リボンの「プロジェクト エクスプローラ」ボタンをクリックして「プロジェクト エクスプローラ」パネルを開き、「マクロを検索」→「Solutions Zoneを検索」をクリックします。



## 保存とレポート

### クイック保存ツール

画像を 1 クリックで、素早く保存するのに便利です。



1. 「取込み」リボン (または「ホーム」リボン) の「クイック保存」グループを開く。
2. 用途に合わせて、次のいずれかをクリックする。

- 「解析用」: 画像データの精度を落とさず、オーバーレイ (画像上の図形やラベル等) なしで TIFF 形式のファイルに保存します (画像を、再測定可能な画像データとして保存するときに使用します)。保存場所とファイル名は始めから決まっているので、「解析用」をクリックするだけで保存されます。
- 「発表用」: 画像データの精度を落とし、オーバーレイ付きで JPEG 形式のファイルに保存します (測定結果を、プレゼン用の画像データとして保存するときに使用します)。保存場所とファイル名は始めから決まっているので、「発表用」をクリックするだけで保存されます。
- 「ムービー」: 画像データの精度を落とし、オーバーレイ付きで AVI 形式などのムービーとして保存します (動体追跡の結果をプレゼン用に保存する場合などに使用します)。保存場所、保存形式とファイル名は保存時に指定します。

### 画像をオーバーレイ付きで出力

「共有」リボンの「出力」グループのボタンは、画像をオーバーレイ (画像上の図形やラベルなど) 付きで保存したいときに使用します。




「画面取込」ボタンは、画像全体をオーバーレイ付きで出力します。ズーム倍率 = 100%の状態 で出力します。



「表示取込」ボタンは、画像を現在のズーム倍率で、オーバーレイ付きで出力します。画像の一部のみを拡大した状態で出力したいときなどに便利です。

## レポートの作成

Image-Pro Premier の内蔵レポート作成ツールには、各測定ツール専用のテンプレートが予め用意されており、測定ツールの「測定データ表」画面から 1 回のクリックでレポートを作成できます。作成したレポートは、Adobe® PDF、Microsoft Excel®、Microsoft Word® などの形式で保存できます。

1. 測定ツールで画像を計測します。
2. 「測定データ表」の「既定レポートを作成」ボタン  をクリックします。



これでレポートが自動作成されて作業域に開き、同時に「レポート」リボンが開きます。



3. 必要に応じ、「レポート」リボンの各種ツールでレポートを編集して下さい。
4. 「レポート」リボンの「名前を付けて保存」ボタンをクリックし、レポートを PDF、MS Word その他の形式で保存して下さい。

## Image-Pro Premier のサポートと操作練習ツール

### 操作説明ムービー (要インターネット接続)

パソコンがインターネットに接続しているときは、Image-Pro Premier の起動時に表示される "Welcome" 画面から操作説明ムービー (ビデオチュートリアル) を再生できます。Media Cybernetics 社のウェブサイト ([www.mediacy.com](http://www.mediacy.com)) や、YouTube の専用チャンネル (<https://www.youtube.com/user/MediaCybernetics>) にも多数の操作説明ムービーをご用意しております。

### マニュアル、オンラインヘルプ

本製品の和文「基本操作マニュアル」は <http://www.mediacy.jp> の「ダウンロード」からダウンロードできます。

画面上の各ツールにカーソルを当てると、和文のツールティップス (操作説明) が表示されます。

画面右上のヘルプアイコン (🔍) をクリックするか、[F1] キーを押すと、オンラインヘルプ (英文) が表示されます。

ヘルプアイコン (🔍) の▼をクリックすると、ドロップダウンメニューから PDF 形式のユーザガイド (英文) を開けます。

"App Center" サイト (<https://www.mediacy.com/appcenter>) からは、Image-Pro Premier に組み込むアプリ (App) やマクロを入手できます。

Media Cybernetics' Image Analysis Forums に参加されますと、全世界の Image-Pro ユーザと英語で交流できます。参加されるには、次の URL をクリックし、"Register" をクリックして下さい: <https://forums.mediacy.com/>

### 技術サポート

技術サポートは、製品の購入後 90 日間、無償でご利用になれます。ご利用の際は、プロテクトキーのシリアル番号を控えられた上で、弊社営業日の月曜～金曜、午前 10:00～午後 4:00 の間に、Tel. 03-3225-8967 (伯東株式会社 システムプロダクツカンパニー) までご連絡下さい。電子メールは、<http://www.mediacy.jp> を開き、画面上部の「お問い合わせ」からご送信下さい。

[www.mediacy.com](http://www.mediacy.com)